

# 令和3年9月議会

## 決算特別委員会資料

(第2分科会・市民文化スポーツ局)

1	令和2年度 一般会計決算総括表	……………	2
2	令和2年度 歳入決算概要について	……………	3
3	令和2年度 歳出決算概要について	……………	4
4	令和2年度の主な取組みの成果について	……………	5
5	令和3年度 指定管理者の評価結果について	……………	1 2

# 1 令和2年度 一般会計決算総括表

(歳入)

(単位:千円)

款	予算現額	収入済額	予算現額と収入済額との比較
18 使用料及び手数料	1,408,553	772,327	△ 636,226
19 国庫支出金	97,714,570	96,972,513	△ 742,057
20 県支出金	55,024	53,709	△ 1,315
21 財産収入	129,883	116,362	△ 13,521
22 寄附金	33,500	15,990	△ 17,510
23 繰入金	43,131	22,489	△ 20,642
25 諸収入	565,521	269,327	△ 296,194
26 市債	2,628,700	1,307,400	△ 1,321,300
合計	102,578,882	99,530,117	△ 3,048,765

(歳出)

(単位:千円)

款項目	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2.2.8 区役所費	1,334,371	1,206,320	73,300	54,751
2.2.11 住居表示費	7,030	6,802		228
2.2.12 交通遺児奨学費	3,527	2,878		649
2.2.13 特別定額給付金給付費	96,050,000	95,699,902		350,098
2.3.4 文化振興費	4,218,147	3,594,953	12,600	610,594
2.3.5 スポーツ振興費	3,190,457	2,166,535	950,455	73,467
2.3.6 美術館費	319,689	299,977		19,712
2.3.7 博物館費	351,777	300,772		51,005
2.4.1 市民総務費	3,723,624	3,418,496	73,545	231,583
2.4.2 消費者行政費	127,287	116,095		11,192
2.4.3 生涯学習費	396,817	362,852		33,965
2.6.1 戸籍住民基本台帳費	1,489,591	1,049,956	10,000	429,635
6.1.2 雇用創造事業費	33,153	30,592		2,561
合計	111,245,470	108,256,130	1,119,900	1,869,440

※執行率:97.3%(支出済額/予算現額)

※翌年度繰越額を含めた執行率:98.3%((支出済額+翌年度繰越額)/予算現額)

## 2 令和2年度 歳入決算概要について

(歳入内訳)

(単位:千円)

頁	款 項 目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	比較(C) (B)-(A)	主な収入
24   25	18. 1. 1 総務使用料	1,040,127	450,600	△ 589,527	・文化施設使用料 94,675 ・スポーツ施設使用料 249,530 ・博物館使用料 58,023
28   29	18. 2. 1 総務手数料	368,426	321,727	△ 46,699	・戸籍住民基本台帳手数料 316,701
32   33	19. 2. 1 総務費国庫補助金	97,709,525	96,951,440	△ 758,085	・特別定額給付金事業費 95,699,881
34   35	19. 2. 5 労働費国庫補助金	0	15,998	15,998	・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 15,998
36   39	19. 3. 1 総務費委託金(国庫)	5,045	5,075	30	・中長期在留者住居地届出等 事務費 4,046
40   41	20. 1. 10 総務費県負担金	32,263	26,434	△ 5,829	・朽網交番整備費用に対する 県負担金 26,434
40   41	20. 2. 1 総務費県補助金	22,748	12,671	△ 10,077	・福岡県消費者行政推進事業補 助金 10,550
44   45	20. 2. 12 労働費県補助金	0	14,594	14,594	・福岡県緊急短期雇用創出事業 補助金 14,594
44   45	20. 3. 1 総務費委託金	13	10	△ 3	・文化財管理保全事務費 6
46   47	21. 1. 1 財産貸付収入	96,861	83,615	△ 13,246	・コムシティ貸付収入 66,436
46   47	21. 1. 3 基金運用収入	872	2,787	1,915	・文化振興基金利息等 2,760
48   49	21. 1. 5 特許権等運用収入	1,550	360	△ 1,190	・文学館管理著作権使用料 360
48   49	21. 1. 6 施設命名権収入	30,600	29,600	△ 1,000	・ミクニワールドスタジアム北九州 命名権収入 20,625
48   51	22. 1. 1 総務費寄附金	33,500	15,990	△ 17,510	・文化行事等寄附金 13,020
52   53	23. 1. 4 市民太陽光発電所 特別会計繰入金	8,000	4,225	△ 3,775	
52   53	23. 2. 3 美術品取得基金繰入金	4,316	880	△ 3,436	
54   55	23. 2. 12 文化振興基金繰入金	4,615	3,884	△ 731	
54   55	23. 2. 14 スポーツによるにぎわ いづくり基金繰入金	19,000	5,000	△ 14,000	
54   55	23. 2. 15 交通安全対策事業 推進基金繰入金	7,200	8,500	1,300	
56   57	25. 1. 3 過 料	308	164	△ 144	・条例違反過料 164
56   59	25. 3. 1 総務費貸付金元利収入	52,650	2,005	△ 50,645	・つり銭準備貸付金収入 2,005
60   61	25. 4. 1 総務費受託事業収入	170,000	71,274	△ 98,726	・埋蔵文化財発掘調査等受託事 業 71,274
62   63	25. 6. 2 弁償金	3	5	2	・臨時運行許可番号標弁償金 5
62   65	25. 6. 4 雑 入	342,560	195,879	△ 146,681	・私用光熱水使用料等 74,918 ・文化事業収入 45,082
66   67	26. 1. 1 総務債	2,628,700	1,307,400	△ 1,321,300	・若松市民会館大規模改修工事 249,600
	合 計	102,578,882	99,530,117	△ 3,048,765	

### 3 令和2年度 歳出決算概要について

(歳出内訳)

(単位:千円)

頁	款 項 目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	主な支出
80   83	2.2.8 区役所費	1,334,371	1,206,320	73,300	54,751	・区役所及び出張所管理経費 882,642
84   85	2.2.11 住居表示費	7,030	6,802	0	228	・実施区域維持管理経費 5,399
84   85	2.2.12 交通遺児奨学費	3,527	2,878	0	649	・山九交通遺児奨学金 1,096 ・山九交通遺児奨学金基金 積立金 1,782
84   85	2.2.13 特別定額給付金 給付費	96,050,000	95,699,902	0	350,098	・特別定額給付金事業 95,699,902
88   91	2.3.4 文化振興費	4,218,147	3,594,953	12,600	610,594	・東アジア文化都市2020北九 州推進経費 245,469 ・芸術文化施設整備経費 483,880 ・芸術文化施設維持管理経費 1,342,012 ・文化財保護経費 372,669
90   91	2.3.5 スポーツ振興費	3,190,457	2,166,535	950,455	73,467	・大規模国際大会・全国大会等 スポーツ誘致・開催経費 79,988 ・スポーツ施設整備費 317,218 ・スポーツ施設維持管理経費 1,452,389
90   93	2.3.6 美術館費	319,689	299,977	0	19,712	・美術展開催経費 86,186 ・美術鑑賞事業「ミュージアム・ツ アー」 28,619 ・美術館管理運営事業費 173,070
92   95	2.3.7 博物館費	351,777	300,772	0	51,005	・企画展・特別展開催経費 26,180 ・博物館維持管理経費 222,309
94   97	2.4.1 市民総務費	3,723,624	3,418,496	73,545	231,583	・市民センター維持管理経費 2,448,983 ・まちづくり推進経費 297,909
96   99	2.4.2 消費者行政費	127,287	116,095	0	11,192	・消費生活相談業務等推進経費 82,434
98   99	2.4.3 生涯学習費	396,817	362,852	0	33,965	・生涯学習活動推進経費 12,657 ・生涯学習センター維持管理 経費 294,087
100   103	2.6.1 戸籍住民 基本台帳費	1,489,591	1,049,956	10,000	429,635	・市民課入力業務等委託経費 129,740 ・マイナンバーカード関連事業 709,835
148   149	6.1.2 雇用創造 事業費	33,153	30,592	0	2,561	・福岡県緊急短期雇用創出 事業 30,592
	合 計	111,245,470	108,256,130	1,119,900	1,869,440	

※執行率:97.3%(支出済額/予算現額)

※翌年度繰越額を含めた執行率:98.3%((支出済額+翌年度繰越額)/予算現額)

## 4 令和2年度の主な取組みの成果について

### (1)「創造都市・北九州」の実現

#### ○ 東アジア文化都市2020北九州推進事業 146,469千円

東アジア文化都市事業について、新型コロナウイルス感染症の影響により、会期延長となる中、新しい生活様式を踏まえ安全安心に配慮しながら一部事業を実施した。

また、令和3年度に延期となった交流式典や伝統芸能饗宴などのコア事業について、企画及び開催準備を行った。

#### ○ ⑨「ART for SDGs」推進事業（東アジア文化都市・コア期間事業）

84,000千円

新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に延期となったが、「東アジア文化都市北九州2020▶21」のコア事業の一つとして、作品制作や広報など、開催に向けた準備を行った。

#### ○ ⑩東アジア文化都市パートナーシップ事業 15,000千円

「東アジア文化都市北九州2020▶21」の実施にあたって、市内全体で機運を盛り上げるため、市民が自ら企画・実施する取組みやイベントに対して、費用の一部を助成した。

#### ○ 北九州市東田ミュージアムパーク関連事業（一部再掲） 63,713千円

八幡・東田地区において、いのちのたび博物館を中核として周辺施設が連携し、文化を通じた地域の活性化や観光客の回遊性を高める取組みを実施した。

○ **北九州国際音楽祭** **63,526千円**

地域の音楽文化の向上を図ることを目的に、クラシックコンサートを中心とした音楽祭に助成した。

令和2年度は「東アジア文化都市北九州2020▶2021」の開催を記念して、世界最高峰と称されるウィーン・フィルハーモニー管弦楽団を招聘し、優れたクラシック音楽に触れる機会を提供するとともに、中学生を対象とした鑑賞教室（リハーサル公開）を実施した。

○ **⑨秋のメディアアート事業** **23,639千円**

「東アジア文化都市北九州2020▶2021」のコア事業の一つである「メディア芸術」をより一層盛り上げるため、東京藝術大学と連携して「スーパークローン文化財展」を開催した。

○ **映像製作誘致強化関連事業** **17,283千円**

（うち 関門連携による国内外映画・テレビドラマ誘致・支援事業 **3,276千円**）

感染症予防対策を講じた上で、映画・テレビドラマ等のロケ誘致や撮影支援を行い、本市の知名度と都市イメージの向上を図った。また、新しい生活様式での映画鑑賞や映画館の魅力をPRする動画を制作し、「映画の街・北九州」という都市ブランドの発信、シビックプライドの醸成等に取り組んだ。

○ **若松市民会館・若松生涯学習センター大規模改修工事** **339,554千円**

築30年以上が経過し、老朽化した若松市民会館・若松生涯学習センターの大規模改修工事のための実施設計を行い、工事に着手した。

○ **北九州芸術劇場改修工事実施事業** **147,480千円**

北九州芸術劇場について、事故の予防や施設の保全、長寿命化のため、舞台機構制御機器等の更新工事を実施した。

○ **⑨響ホール・国際村交流センター改修事業** **50,932千円**

響ホール・国際村交流センターについて、事故の予防や施設の保全、長寿命化のため、舞台照明調光盤設備等の更新工事を実施した。

## (2) スポーツを通じたまちなぎわづくり

### ○ 大規模国際スポーツ大会等誘致事業 17,377 千円

スポーツによるまちなぎわの活性化を目的に、国際スポーツ大会等の誘致活動を行った。サッカー男子 U-24 日本代表国際親善試合の誘致・開催や、2021 世界体操・新体操選手権北九州大会などの誘致に成功した。

### ○ 東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ等実施事業 29,743 千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会が延期となったため、事前キャンプが予定されている各国とオンラインを中心とした各種交流を実施した。

### ○ ⑧東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー関連事業 10,000 千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により延期となった東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレーの開催準備を行った。

### ○ ⑧ウェールズレガシープログラム推進事業 5,000 千円

ラグビーワールドカップ 2019 を通じて深まった本市とウェールズとの友好のさらなる進展を図るため、地元小学校等によるビデオレターを通じた交流やレガシー協定締結 1 周年を記念したウェールズラグビー協会とのオンライン交流等を実施した。

### ○ ⑧スポーツ施設大型備品整備事業 71,546 千円

ミクニワールドスタジアム北九州の更なる利活用を促進するため、イベント時に使用する芝生保護材の導入や、本城陸上競技場でのスポーツ大会の運営に必要な備品の整備を行った。

### ○ スポーツ施設維持改修事業 29,867 千円

競技・観戦環境の改善や災害時の対応に向けた改修として、総合体育館の空調や大型ビジョンの工事設計及び新門司球場管理棟の改修を実施した。

○ 夢・スポーツ振興事業 8,051 千円

国際・全国大会で活躍する選手を育成するため、ジュニア世代がトップアスリート等から直接指導を受ける講習会等を実施した。

○ ギラヴァンツ北九州支援事業 35,000 千円

本市のシンボルチームである「ギラヴァンツ北九州」を支援するため、ホームゲーム開催経費や遠征費の一部を補助した。

**(3) 安全・安心を実感できるまちづくりの推進**

○ 日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業 3,966 千円

防犯活動の参加者拡大や本市の刑法犯認知件数の減少など、安全・安心条例第2次行動計画の目標を達成するため、地域や事業者等の自主防犯活動の活性化を図るなど、安全・安心なまちづくりを推進した。

○ 子どもと女性の犯罪被害防止対策事業 773 千円

子どもや女性などの犯罪被害防止対策として、NPO法人日本ガーディアンエンジェルスと協働した安全セミナー等を開催した。また、犯罪被害者支援に関する各種相談窓口を広く周知するために、チラシの配布や出前講演などによる啓発活動を行った。

○ **新** 繁華街客引き行為等調査研究事業 2,559 千円

本市繁華街で発生している悪質な客引き行為等を防止し、客引き行為の適正化対策を推進するため、繁華街の実態及び他の条例施行市における状況等の調査に加え、実行性のある客引き対策について、有識者による検討会を実施した。



○ 防犯カメラ関連事業	50,605 千円
〔 うち 防犯カメラ設置補助事業	8,599 千円
うち ㊦ 防犯カメラ事業	3,846 千円

犯罪を抑止し、市民生活等の安全・安心を確保するため、人の多く集まる繁華街や幹線道路において、防犯カメラを運用するとともに、地域団体や事業者が公共空間を撮影する防犯カメラの設置経費の一部を補助した。

また、近年開発が進む駅周辺など、にぎわいが増す地域の安全・安心を確保するため、新たに防犯カメラを設置した。

○ 防犯灯関連事業	144,721 千円
(うち 通学路防犯灯事業	8,805 千円)

夜間における犯罪の発生防止や通行の安全を図るため、防犯灯の整備・維持管理を行うとともに、防犯灯の LED 化を促進した。また、地域が設置する防犯灯の設置費の一部を補助した。

通学路においては、誰もが安全で安心して歩ける環境づくりにつなげるため、市による防犯灯の設置など、通学路の安全確保に向けた取り組みを推進した。

○ ㊦ 高齢者運転免許証自主返納支援事業	1,259 千円
----------------------	----------

高齢運転者が加害者となる交通事故を防止するため、運転経歴証明書を有する市内在住の高齢者に対し、市営施設の一部を1年間無料(6回上限)で利用できる特典カードを交付する等、高齢者の運転免許証の自主返納を支援した。

○ 暴力追放運動の推進	16,121 千円
-------------	-----------

市の事務事業からの暴力団排除に加え、暴排機運の更なる醸成を図るため、工藤会総本部事務所跡地にて「北九州市暴力追放推進会議」を開催した。

○ 消費者啓発の推進	11,307 千円
------------	-----------

悪質化・巧妙化する消費者被害やニセ電話詐欺による被害を未然に防止するため、各種啓発事業や高齢者の見守りの輪を広げる取り組みを実施した。

#### **(4) 市民主体の地域づくりの推進等**

##### **○ 特別定額給付金給付事業 95,699,902 千円**

国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に基づき、基準日（令和2年4月27日）時点で、住民基本台帳に記録された者を対象に、1人につき10万円の特別定額給付金を給付した。

##### **○ 区行政推進事業 126,556 千円**

市民に身近な存在である区役所が、地域の特色やニーズを踏まえた事業を行い、まちづくりを推進した。

##### **○ マイナンバーカード関連事業 709,835 千円**

マイナンバーカード（個人番号カード）の円滑な交付のため、区役所の休日開庁を実施するとともに、マイナンバーカード等の作成を委任している地方公共団体情報システム機構へ事務経費を支出した。

##### **○ 地域コミュニティ活動の推進 29,933 千円**

住民主体の地域づくりを促進するため、自治会活動の魅力伝えるポータルサイトの運営やまちづくりの専門家派遣など、まちづくり協議会や自治会・町内会の活性化に向けた活動への支援を行った。

また、地域コミュニティ活動の新たな担い手づくりのため、幼少期から地域活動の大切さを学んでもらうための教材を作成し、市内の小学3・4年生全員に配布した。さらに、自治会活動の推進に寄与し、住みよい地域づくりを継続して支援されている事業者を表彰する制度を創設した。

##### **○ 市民センターの維持管理 2,448,983 千円**

住民主体の地域活動の拠点となる市民センターの円滑・適正な管理運営を行うとともに、老朽化対策及び施設機能向上のため、空調改修、外壁改修等を行った。

##### **○ 多様な主体による市民活動の輪づくり事業 1,474 千円**

住民主体のまちづくりを推進するため、新たな担い手の参加を促すとともに、NPOや企業等に交流の機会やマッチングの場を提供し、団体間のネットワークづくりや協働を支援した。

○ **親力アップ情報発信事業**（家庭・地域・学校パートナーシップ事業の一部）

**1,755 千円**

核家族化や共働き世帯の増加など、子どもや家庭を取り巻く環境の変化に合わせ、いつでも家庭教育に役立つ情報が得られるよう、オンラインで学べるウェブ漫画を作成し、子育て支援に関する情報発信を行った。

○ **北九州市民カレッジ事業**

**3,338 千円**

市民の多様な学習ニーズに対応した学習機会を提供し、自己実現の促進及び「循環型生涯学習社会」を担う人材の育成を図った。

## 5 令和3年度 指定管理者の評価結果について

市民文化スポーツ局

### 中間評価

施設名		指定管理者	指定期間	評価結果	担当課
1	北九州芸術劇場 響ホール	(公財) 北九州市芸術文化振興財団	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日	<b>B</b>	文化企画課
2	総合体育館等 26スポーツ施設	(公財) 北九州市スポーツ協会	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日	<b>C</b>	スポーツ 振興課
3	桃園市民プール等 6スポーツ施設	スピナ・シンコースポーツ共同事業体 (構成団体) ・(株)スピナ ・シンコースポーツ九州(株)	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日	<b>C</b>	スポーツ 振興課
4	本城陸上競技場等 3スポーツ施設	スポーツパークパートナーズ本城 共同事業体 (構成団体) ・日本体育施設(株) ・(株)安川ビルサービス	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日	<b>C</b>	スポーツ 振興課
5	ひびきコスモス運動場等 4スポーツ施設	(株)スピナ	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日	<b>C</b>	スポーツ 振興課
6	浅生スポーツセンター	戸畑スポーツコミュニティ共同事業体 (構成団体) ・(株)オリエンタルコンサル タantz北九州事務所 ・第一警備保障(株)	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日	<b>C</b>	スポーツ 振興課
7	門司体育館等 26スポーツ施設	北九州スポーツネットワーク 共同事業体 (構成団体) ・コナミスポーツ(株) ・日本管財(株) ・(株)コアズ	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日	<b>C</b>	スポーツ 振興課